



前提条件

この項では、Packaged CCE のモデル CCE PAC M1 を展開するための前提条件について説明します。



(注)

自動化ソフトウェア以外のすべての前提条件が、ゴールデンテンプレートと直接インストールの両方のオプションに適用されます。自動化ソフトウェアは、ゴールデンテンプレートの展開のみに必要です。

- [シスコ コンタクト センター ソフトウェア, 1 ページ](#)
- [自動化ソフトウェア, 2 ページ](#)
- [サードパーティ製ソフトウェア, 3 ページ](#)
- [設定ソフトウェア, 4 ページ](#)
- [ソフトウェア ライセンス, 5 ページ](#)
- [Open Virtualization Format ファイル, 6 ページ](#)

シスコ コンタクト センター ソフトウェア

コンタクトセンターソフトウェアの要件は、ゴールデンテンプレートと直接インストールの両方が対象です。

Cisco Systems に DVD を発注します。各 DVD から ISO を作成し、ISO からソフトウェアをインストールします。

コンポーネント	メジャー リリース バージョン
Unified CCE	9.0(1) 以降
Unified CM	9.0(1) 以降

コンポーネント	メジャー リリース バージョン
Unified CVP	9.0(1) 以降
Unified Intelligence Center	8.5(4) 以降
Cisco Finesse	9.0(1) 以降

自動化ソフトウェア

自動化ソフトウェアは、ゴールデンテンプレートのみに必要です。

ソフトウェア	バージョン	ダウンロード	コメント
GoldenTemplateTool_901 zip ファイル	9.0(1)	http://cisco.com/en/US/products/ps12586/tsd_products_support_series_home.html に進みます。 [Download Software] をクリックします。 次に、[Packaged Contact Center Enterprise Deployment Scripts] を選択します。	GoldenTemplateTool_901 zip ファイルをダウンロードして解凍し、自動化ツールを実行します。 ゴールデンテンプレート自動化の実行 を参照してください。
PowerCLI	バージョン 5.0、32 ビット	自動化スクリプトを実行するクライアントコンピュータで、この VMWare ツールをダウンロードしてインストールします。 http://downloads.vmware.com/d/details/pcli50/dHRAYnQIKmpiZHAIJQ==	PowerCLI を使用して自動化スクリプトを実行します。

ソフトウェア	バージョン	ダウンロード	コメント
WinImage	WinImage 8.5	<p>自動化スクリプトを実行するクライアントコンピュータで、WinImage 8.5 をダウンロードしてインストールします。</p> <p>http://winimage.com/download.htm</p>	<p>次の設定で使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified Communications Manager パブリッシャおよびサブスクライバ • Cisco Unified Intelligence Center パブリッシャおよびサブスクライバ • Cisco Finesse プライマリノードおよびセカンダリノード <p>WinImage によって、platformConfig.xml ファイルからフロッピーイメージ (.flp ファイル) が作成されます。このファイルには、パブリッシャ/プライマリノードおよびサブスクライバ/セカンダリノードのカスタマイズ用のパラメータが含まれています。</p>

サードパーティ製ソフトウェア

ソフトウェア	バージョン	コメント
Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard Edition	Service Pack 1	<p>次で使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • CCE コール サーバ • CCE データ サーバ • Cisco Unified CVP サーバ • CVP OAMP Server
Microsoft SQL Server 2008 R2 x64 Standard Edition	Service Pack 1	CCE データ サーバに使用されます
vCenter サーバ	5.0	仮想マシンを展開するために必要です。 http://downloads.vmware.com/

ソフトウェア	バージョン	コメント
ESXi サーバ	5.0	仮想マシンを展開するために必要です。 www.vmware.com/go/get-free-esxi
vSphere クライアント	5.0	http://downloads.vmware.com/ vSphere クライアントは、VMWareによって提供されるフリーソフトウェアです。仮想化されたインフラストラクチャを管理するために必要です。 ESXi ホストのデータストアおよびネットワーク設定を手動で行う必要があります。
アンチウイルス	次のいずれかになります。 <ul style="list-style-type: none"> • Symantec Endpoint Protection 11.0/12.1 • Trend Micro Server Protect バージョン 5.7/5.8 • McAfee VirusScan Enterprise 8.7i/8.8i 	Windows プラットフォームで実行されるすべてのアプリケーションに必要です。 アンチウイルスソフトウェアのインストール を参照してください。
Microsoft Excel	Release 2003 以降	Microsoft Excel Release 2003 以降は、自動化に使用される HCS-CC_VMDatasheet_901.xls の入力データを提供するために使用されます。 自動化スプレッドシートの作成 を参照してください。

設定ソフトウェア

設定ソフトウェアは、ゴールデン テンプレートと直接インストールの両方に必要です。

ソフトウェア	ダウンロード	コメント
--------	--------	------

CCEPACM1BaseConfig901.zip	http://cisco.com/en/US/products/ps12586/tsd_products_support_series_home.html に進みます。 [Download Software] をクリックします。 次に、[Packaged Contact Center Enterprise Configuration Scripts] を選択します。	このソフトウェアでは、Packaged CCE の展開用に Unified CCE コンフィギュレーション マネージャが更新されます。
Domain_Update_Tool.zip	http://cisco.com/en/US/products/ps12586/tsd_products_support_series_home.html	このソフトウェアを実行して、システム情報内のドメイン名を変更します。

ソフトウェア ライセンス

ソフトウェア ライセンスは、ゴールデン テンプレートと直接インストールの両方に必要です。

ソフトウェア ライセンス	ライセンスの数
Unified CVP	必要な Unified CVP サーバごとに 1 PAK : 合計 4 PAK。 任意の Unified CVP Reporting Server 用に追加の PAK。
Unified Intelligence Center	Unified Intelligence Center パブリッシャ用に 1 PAK
Microsoft Windows Server 2008 R2 SP1	4
Microsoft SQL Server 2008 SP1	2
Call Studio	2 : Call Studio ごとに 1 つ
VMware vCenter (ゴールデンテンプレートの展開用)	1
VMware vSphere Standard または Enterprise	4 : C-260 サーバごとに 2 つ

ライセンスの詳細については、http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1844/prod_technical_reference_list.html を参照してください。

Open Virtualization Format ファイル

Open Virtualization Format ファイル (OVA) は、ゴールデン テンプレートと直接インストールの両方に必要です。

Packaged CCE (CCE PAC M1) では、6 個の OVA が使用されます。これらによって、作成される対応する VM の基本構造 (CPU、RAM、ディスク領域、CPU の予約、メモリの予約など) が定義されます。

OVA ファイルは、Cisco.com にある CCE-PAC-M1-OVA-v9.0.1.zip ファイルに含まれています。

http://cisco.com/en/US/products/ps12586/tsd_products_support_series_home.html に進みます。[Download Software] をクリックします。次に、[Packaged Contact Center Enterprise Virtual Machine Templates] を選択します。

ファイルをダウンロードして解凍し、OVA をローカル ドライブに保存します。OVA は vCenter から参照します。

ソフトウェア	OVA
Cisco Unified Contact Center Enterprise CCE コール サーバおよびデータ サーバ	CCE-PAC-M1-UCCE-vmv8-v9.0.1.ova
Customer Voice Portal (CVP) コール サーバ/VXML サーバ、および OAMP Server	CCE-PAC-M1-CVP-vmv8-v9.0.1.ova
Customer Voice Portal (CVP) Reporting Server	CCE-PAC-M1-CVP-Reporting-Server-vmv8-v9.0.1.ova
Cisco Unified Communications Manager (CUCM) パブリッシャおよびサブスクリイバ	cucm_9.0_vmv8_v1.5.ova
Cisco Unified Intelligence Center (CUIC) パブリッシャおよびサブスクリイバ	CCE-PAC-M1-IntelligenceCenter-vmv8-v8.5.4.ova
Cisco Finesse プライマリおよびセカンダリ	CCE-PAC-M1-Finesse-vmv8-v9.0.1.ova